

必修科目 選択必修科目 選択科目

分野

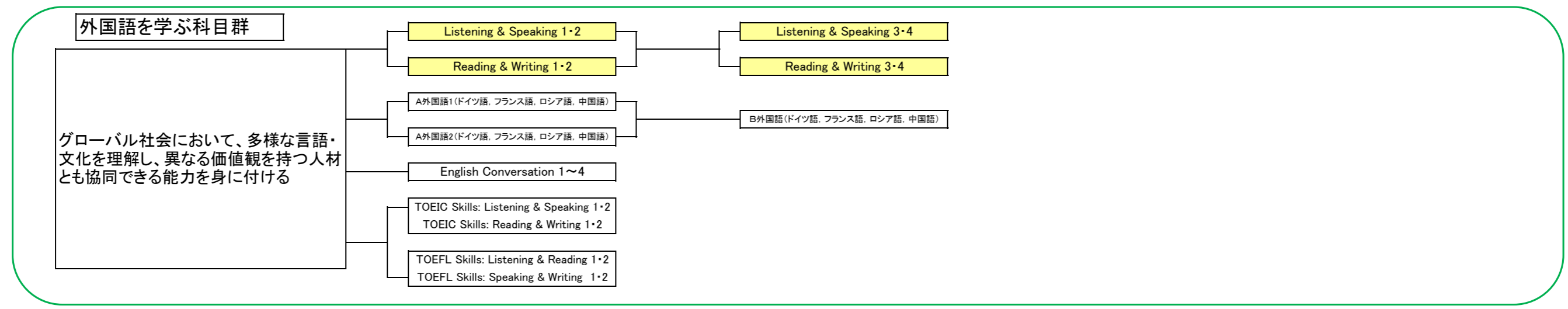
科目群で身に付ける能力

学士課程1年次から取得できる科目

学士課程2年次から取得できる科目

学士課程3年次から取得できる科目

学士課程4年次から取得できる科目



以下の科目は基本的に年次を限定せず開講するが、表内で※を付している科目は3・4年次での履修を推奨する科目である。

一般教養科目

人間と社会を学ぶ科目群

現在および過去の社会や思考のあり方を学ぶことで、さまざまな主体的に主体的に取り組む論理的・批判的思考力、判断力、行動力を身に付ける。

- 〈人文学系〉
 - 倫理学1 — 倫理学2※ — 論理学1 — 論理学2 — 哲学1 — 哲学2
 - 宗教学1 — 宗教学2 — 芸術1 — 芸術2 — 文学1 — 文学2
 - 読書論1 — 読書論2 — 歴史学1 — 歴史学2 — 西洋近代史1 — 西洋近代史2
 - 西洋現代史1 — 西洋現代史2 — 文化人類学1 — 文化人類学2 — 外国文化論1 — 外国文化論2
 - 言語学入門1 — 言語学入門2 — 人文地理学1 — 人文地理学2
- 〈社会科学系〉
 - 法学1 — 法学2 — 日本国憲法 — 政治学1 — 政治学2
 - 国際関係論1 — 国際関係論2 — 経済学1 — 経済学2 — 数理経済学1 — 数理経済学2
 - 心理学1 — 心理学2 — 人間関係 — 心身相関1 — 心身相関2
 - 社会学1 — 社会学2 — 現代社会事情1 — 現代社会事情2
 - 教育と社会 — 教育原理 — 発達と教育の心理学

キャリア形成を学ぶ科目

変化する社会の中に自身を位置付け、キャリアを形成するとともに、心身ともに自己を管理する能力を身に付ける。

- 〈知的財産系〉
 - 知的財産基礎 — 知的財産概論1※ — 知的財産概論2※ — 知財経済論
- 〈表現・コミュニケーション系〉
 - 日本語表現法1 — 日本語表現法2 — グローバルコミュニケーション論1 — グローバルコミュニケーション論2
- 〈キャリアデザイン系〉
 - 情報と職業※ — 教職概論 — 地域言語文化 — 技術経営概論
- 〈留学生教育系〉
 - 日本事情1 — 日本事情2

自然を学ぶ科目群

強い倫理観と豊かな人間性を持って理学研究を推進する能力を身に付ける。

- 生命科学入門 — 生命科学詳論 — 生命科学実験1 — 生命科学実験2

領域を超えて学ぶ科目群

専門教育の枠を超えて、広い視野で多面的・複眼的に自然・人間・社会を俯瞰できる能力を身に付ける。

- 〈科学技術社会論系〉
 - 科学史1 — 科学史2
 - 科学論1 — 科学論2
 - 科学技術と社会
- 〈情報学・環境学系〉
 - 情報社会及び情報倫理 — 情報化社会及びメディア
 - 統計学1 — 統計学2
 - 環境1 — 環境2
 - 防災1 — 防災2
- 〈健康・スポーツ系〉
 - 健康スポーツA(実技) — 健康スポーツB(実技)
 - 健康スポーツC(実技) — 健康スポーツD(実技)
 - シーズンスポーツ実習1 — シーズンスポーツ実習2
 - 日曜集中体育実習 — 健康・スポーツ科学
- 〈ゼミ・特別講義系〉
 - メディア論ゼミ — 現代社会ゼミ
 - 教育心理学ゼミ — 臨床心理学ゼミ
 - スポーツ科学ゼミ — 法学ゼミ
 - 特別教養講義1 — 特別教養講義2
 - 教養フォーラム(文化と思想) — 教養フォーラム(社会と人間)